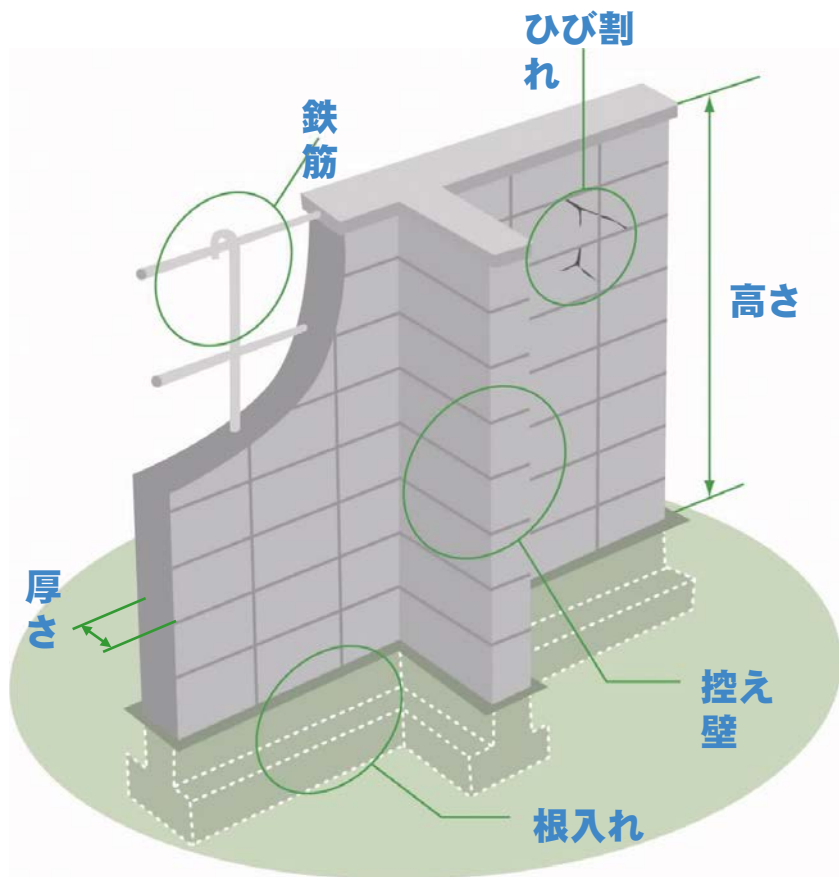


ブロック塀の点検のチェックポイント



ブロック塀について、チェックポイントの項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。

まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や、分からないことがあれば、建築指導課または専門家に相談してください。

※6～7については、専門家の調査が必要になります。



【ブロック塀の場合】

- **1、塀は高すぎないか**
 - ・塀の高さは地盤から2.2m以下か

- **2、塀の厚さは十分か**
 - ・塀の厚さは10cm以上か（塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上）

- **3、控え壁があるか（塀の高さが1.2m超の場合）**
 - ・塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか

- **4、基礎があるか**
 - ・コンクリートの基礎があるか

- **5、塀は健全か**
 - ・塀に傾き、ひび割れはないか

- **6、塀に鉄筋は入っているか**

- **7、基礎の根入れ深さは十分か**
 - ・基礎の根入れ深さは30cm以上か（塀の高さが1.2m超の場合）



※【組積造（れんが造、石造、鉄筋のないブロック造）の場合】

1、塀は高すぎないか

- ・塀の高さは地盤から1.2m以下か

2、塀の厚さは十分か

- ・塀の高さの1/10以上の厚さがあるか

3、控え壁があるか

- ・塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか

4、基礎があるか

- ・コンクリートの基礎があるか

5、塀は健全か

- ・塀に傾き、ひび割れはないか

6、基礎の根入れ深さは十分か

- ・基礎の根入れ深さは20cm以上か

